

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 3 月 30 日 (2006.3.30)

【公表番号】特表 2002-518216 (P2002-518216A)

【公表日】平成 14 年 6 月 25 日 (2002.6.25)

【出願番号】特願 2000-554563 (P2000-554563)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/175 (2006.01)**

**B 4 3 K 5/18 (2006.01)**

**B 4 3 K 7/10 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

B 4 3 K 5/18

B 4 3 K 7/10

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 8 日 (2006.2.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 構造化表面に複数の長形流路が形成され液体を貯蔵器内に保存することができる微細構造化フィルムの少なくとも 1 つの層と、

前記構造化表面に隣接するキャップ層とを含む貯蔵器。

【請求項 2】 液体を保存および分配するための液体分配器であって、

分配縁部を有する微細構造化フィルムの重畳層から形成された複数の長形流路を備える貯蔵器であって、各々の長形流路が前記分配縁部に出口を有し、液体を前記流路内に保存することができる貯蔵器と、

前記貯蔵器の前記分配縁部と流体連通し、前記貯蔵器の前記流路内に保存された液体を調節可能に分配できる場所を提供する移送要素と、を含む液体分配器。

【請求項 3】 インクジェットカートリッジであって、

開口部を有するハウジングと、

分配縁部を有する微細構造化フィルムの重畳層から形成された複数の長形流路を備える、前記ハウジング内に位置する貯蔵器であって、各々の長形流路が、前記分配縁部に出口を有し、液体を前記流路内に保存することができる貯蔵器と、

前記貯蔵器の前記分配縁部と流体連通し、前記開口部から前記移送要素にアクセス可能に前記ハウジング内に配置され、前記貯蔵器の前記流路内に保存されている液体を調節可能に分配できる位置を提供する移送要素と、を含むインクジェットカートリッジ。